

平成29年度 宮津市6月補正予算（案）の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比		
				伸 率	H28(6月補正後)	
	千円	千円	千円	%	千円	
一 般 会 計	12,514,249	179,161	12,693,410	6.6	11,903,142	
特別 会計	土地建物造成事業	43,012	83,585	126,597	16.4	108,760
	そ の 他	8,146,832		8,146,832	△5.1	8,581,045
	計	8,189,844	83,585	8,273,429	△4.8	8,689,805
水 道 事 業 会 計	624,124		624,124	△3.2	644,651	
合 計	21,328,217	262,746	21,590,963	1.7	21,237,598	

< 6月補正予算の概要 >

■一般会計 国・府の内示等に伴う追加などを行うもの。

■特別会計 土地建物造成事業特別会計：28年度収支に赤字が見込まれるため、29年度歳入の繰上充用措置を行うもの。

平成29年度一般会計歳入歳出補正予算【6月補正・第1号】

歳 入		(単位：千円)		
区 分	補正前の 予 算 額	補 正 予 算 額	補正後の 予 算 額	備 考
1 市 税	2,565,442		2,565,442	
2 地 方 譲 与 税	71,400		71,400	
3 利 子 割 交 付 金	3,000		3,000	
4 配 当 割 交 付 金	14,800		14,800	
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	7,800		7,800	
6 地 方 消 費 税 交 付 金	359,700		359,700	
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	8,800		8,800	
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	19,700		19,700	
9 地 方 特 例 交 付 金	3,400		3,400	
10 地 方 交 付 税	3,670,000		3,670,000	
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,500		2,500	
12 分 担 金 及 び 負 担 金	61,706		61,706	
13 使 用 料 及 び 手 数 料	314,472		314,472	
14 国 庫 支 出 金	1,236,058	75,101	1,311,159	地方創生拠点整備交付金43,187 地域住宅交付金24,750ほか
15 府 支 出 金	857,752	6,360	864,112	むらの活力向上事業補助金
16 財 産 収 入	68,134		68,134	
17 寄 附 金	121,000		121,000	
18 繰 入 金	619,547	17,500	637,047	財政調整基金繰入金12,000 過疎地域自立促進特別事業基金繰入金4,500 福祉基金繰入金1,000
19 繰 越 金	1		1	
20 諸 収 入	286,576		286,576	
21 市 債	2,222,461	80,200	2,302,661	建設地方債
歳 入 合 計	12,514,249	179,161	12,693,410	

歳 出		(単位：千円)		
区 分	補正前の 予 算 額	補 正 予 算 額	補正後の 予 算 額	備 考
1 議 会 費	162,948		162,948	
2 総 務 費	1,601,642	109,666	1,711,308	宮津市B&G海洋センター整備事業93,875 KTR支援事業15,791
3 民 生 費	3,275,809	3,248	3,279,057	民間保育園運営事業1,630 認定こども園運営事業1,618
4 衛 生 費	1,604,448		1,604,448	
5 労 働 費	3,232		3,232	
6 農 林 水 産 業 費	381,649	11,360	393,009	元気な里づくり推進事業
7 商 工 費	286,902		286,902	
8 土 木 費	1,183,950	55,000	1,238,950	市営住宅環境整備事業
9 消 防 費	608,712		608,712	
10 教 育 費	1,850,916		1,850,916	
11 公 債 費	1,546,523		1,546,523	
12 予 備 費	7,518	△ 113	7,405	
歳 出 合 計	12,514,249	179,161	12,693,410	

平成29年度宮津市6月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に○がついているものは、「平成29年度6月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

<一般会計に係る補正：国・府の内示等に伴う追加など>

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	平成29年度 既決予算額	平成28年度 最終予算額	27年度 決算額	部局名
			特定財源	一般財源					
○1	新規 宮津市B&G海洋センター整備事業	93,875	国 43,187 市債 38,800	11,888	◆京都府立青少年海洋センターの改修に合わせた宮津市B&G海洋センター体育館の改修 ※国(地方創生拠点整備交付金)の内示	—	—	—	企画部
○2	新規 元気な里づくり推進事業	11,360	国 5,000 府 6,360	0	◆農村集落活性化に向けた取組への支援(上宮津地域会議、ふる里会議世屋、養老地域会議、日ヶ谷地域会議) ※国(過疎地域等自立活性化推進交付金)の内示 府(むらの活力向上事業補助金)の内示	—	12月 6,600	4,999	産業経済部
3	充実 民間保育園運営事業	1,630	国 繰入 500	44	◆民間保育園等が行う防犯対策への支援 ・亀ヶ丘保育園：フェンス改修・防犯カメラ導入 ・吉津保育園：防犯カメラ導入 ・府中子ども園：門扉改修・防犯カメラ導入 ※国(保育所等整備交付金)の内示	当初 322,059	当初 9月 330,317	379,554	健康福祉部
	認定こども園運営事業	1,618	国 繰入 500	40		当初 74,820	当初 9月 63,757	—	
4	KTR支援事業	15,791	市債 11,200 繰入 4,500	91	◆KTRが保有する鉄道施設等の維持管理・整備を関係自治体で支援するもの ※沿線内での落石対応に係る緊急事業分	当初 178,590	当初 168,174	149,243	企画部
○5	充実 市営住宅環境整備事業	55,000	国 24,750 市債 30,200	50	◆市営住宅の環境整備 ・タヶ丘団地の建替えに係る実施設計等	当初 65,000	当初 13,000	8,424	建設部

<特別会計に係る補正：翌年度歳入の繰上充用を行うもの（地方自治法施行令第166条の2）>

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	平成29年度 既決予算額	平成28年度 最終予算額	27年度 決算額	部局名
			特定財源	一般財源					
特1	土地建物造成事業特別会計	83,585	事業収入 83,585	0	◆28年度収支に赤字が見込まれるため、29年度歳入を28年度の歳入不足に充当するもの ※繰上充用金：81,209千円	当初 43,012	当初 6月 3月 287,773	66,941	総務部 企画部

平成28年度会計別決算見込調書（今回補正分）

(単位：千円)

		歳入	歳出	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支	前年度 実質収支	単年度収支
特別会計	土地建物造成事業	202,024	283,233	△ 81,209		△ 81,209	△ 66,731	△ 14,478

事業名	宮津市B&G海洋センター整備事業		新規	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	ビジョン 基本施策	観光を基軸とした産業振興	93,875	43,187		38,800		11,888
総合戦略 政 策	しごとをつくり、安心して働けるようにする			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
補正理由	京都府が今年度実施する京都府立青少年海洋センター(マリンピア)の改修とあわせて、宮津市B&G海洋センター体育館を改修するもの。(国の地方創生拠点整備交付金の内示に伴うもの。)			93,875	国 市債	地方創生拠点整備交付金 地域振興施設整備事業債		43,187 38,800	
背景 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・S57.4 : 京都府がマリンピアを、B&G財団が一体的施設として体育館・プールを整備。 ・H1.6 : B&G財団から市へ体育館・プールを無償譲渡。 (現在は体育館・プールを市から(公社)京都府青少年育成協会へ使用貸借) 			期 待 さ れ る 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ○府との共同施設改修による相乗的な魅力向上と利用増 ○スポーツ観光の振興による交流人口の増大 ○地元農水産物販売の拡大や近隣観光スポットへの周遊による観光消費額の増加 				
目的 目 標	府市共同でマリンピア、B&G体育館を海の京都のスポーツ・体験型観光の拠点にする(市は体育館を「海の京都“タックル”アリーナ」として、レスリングの合宿等を実施しやすい環境を整える)ことで、市内外からの青少年のスポーツ合宿等による利用促進を図り、スポーツ観光の振興と交流人口の増大を目指す。								
事業 概 要	■体育館冷暖房設備新設等工事 86,375千円 ・冷暖房設備新設工事 ・照明器具等整備、吊天井改修 ・実施設計費 ■レスリングマット等の購入 7,500千円 ・レスリングマット(2セット)等 ※マリンピアの改修 (京都府事業) 111,300千円 海洋体験活動の充実に加えて、自然の中での地産地消体験や、通年でスポーツや体験型観光を楽しめる施設・設備へ改修。 ○全天候型体験施設の新設 ○野外炊事場の新設 ○カッター増設 ○老朽箇所等の改修			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				29年度策定	京都全域における地域づくりと一体となった広域観光地域再生計画			計 画 期 間	29 ~ 33
				年度策定					
				年度策定					
			年度策定						
			【市民参加の状況】						
			○京都府立学校・地域スポーツクラブ連携事業 「京都海洋レスリング教室(平成18年設置)」 (平成29年4月現在:約40人在籍) ○平成27・28年度:「宮津市長杯少年少女レスリング選手権大会」開催 (平成28年度大会:京都府内をはじめ7府県から213人が参加)						
			【先進性】						
			レスリングマットを常備し、冷暖房設備が整備された体育館は、丹後地域(2市2町)にはない。						
			担当部署	企画部 企画政策課 環境交通政策係		TEL	45-1609		



【マリンピア、B & G体育館の改修箇所等】

マリンピア・B&G体育館利用者数(単位:人)

	H26	H27	H28
宿泊	17,670	16,726	14,025
体育館	16,482	16,939	14,341

事業名	元気な里づくり推進事業	新規	予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	ビジョン 基本施策	観光を基軸とした産業振興	11,360	5,000	6,360			0
総合戦略 政 策	しごとをつくり、安心して働けるようにする			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
補正理由	国の過疎地域等自立活性化推進交付金及び府のむらの活力向上事業補助金の内示に伴うもの。			11,360	国	過疎地域等自立活性化推進交付金			5,000
背景 経 緯	地域会議等を主体に、地域の課題解決に向けた里力再生計画の策定や話し合い活動、実践活動(京都府「命の里」事業)等に取り組んできた。こうした活動を発展させる実践活動等について、国府補助金等の採択を受けたもの。				府	むらの活力向上事業補助金			6,360
目的 目 標	集落地域が抱える課題を解決するために、地域自らが取り組む実践活動等を支援することにより、集落の活性化を図る。			期 待 さ れ る 効 果	地域連携における地域課題の解決				
事 業 概 要	■農村集落活性化に向けた取組への支援 11,360千円			【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
	【過疎地域等自立活性化推進交付金(補助率:10/10、上限:20,000千円)による支援】			年度策定					計 画 期 間
				年度策定					
				年度策定					
				年度策定					
				【市民参加の状況】					
				地域の住民・団体等で組織される地域会議が取り組むもの。					
				【先進性】					
			担当部署		産業経済部 農山漁村振興課 農山漁村振興係		TEL	45-1667	

事業主体	事業内容	総事業費	補助金額
上宮津地域会議	地域資源を活用した特産品開発・産業創出のためのホンモロコ栽培等に係る取組の拡充、農家民泊等に係る視察・研修	5,000千円	5,000千円

事業主体	事業内容	総事業費	補助金額
ふる里会議世屋	地域で捕獲したイノシシ、シカを活用する食肉加工処理施設の整備	6,527千円	3,000千円
養老地域会議	海・里・山の地域資源を活用し、農林水産物や加工品を直接販売する拠点の整備	8,500千円	3,000千円
日ヶ谷地域会議	加工施設における生産性及び品質を向上させるための施設整備(エアコン等の新設など)	541千円	360千円

事業名	市営住宅環境整備事業 (タヶ丘団地の建替え)		充実	予算額	財 源 内 訳					
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備	55,000	24,750		30,200		50	
総合戦略 政 策	みやづへの人の流れをつくる			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
補正理由	平成28年度から基本設計に着手している中、入居者、地元自治会との協議を経て基本計画がまとまったことから、建替えに向けて地質調査、実施設計を行うもの。			120,000	国	地域住宅交付金			24,750	
背景 経 緯	市営・府営が混在するタヶ丘団地は、市営・府営とも築50年が経過している。建物の老朽化に伴い、年々空家が増え続けており、また、地域活力の低下も課題となっている。				市債	公営住宅整備事業債			30,200	
目的 目 標	市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため、タヶ丘団地の建替えを行い、若者世帯・高齢者世帯にとって魅力ある住宅となるよう整備を図る。また、今回の住宅整備と併せ、地域と一緒に市有地の有効活用について協議を行い、定住促進及び地域の活性化に繋げる。			期 待 さ れ る 効 果	○宮津市公営住宅等長寿命化計画の推進 ・タヶ丘団地:老朽化の著しい団地の建替え ○定住人口の確保					
事 業 概 要	■タヶ丘団地建替えに係る地質調査、実施設計 55,000千円			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】						
	老朽化しているタヶ丘団地の建替えに向けて、地質調査、実施設計を行う。			21	年度策定	宮津市公営住宅等長寿命化計画	計 画 期 間	21	～	30
				26	年度策定	宮津市地域住宅計画		27	～	31
					年度策定					
					年度策定					
					年度策定					
			【市民参加の状況】							
			○入居者アンケート、相談会の実施(平成28年度) ○入居者、地元自治会とのワークショップ開催(平成28・29年度)							
			【先進性】							
			担当部署	建設部 都市住宅課 建築住宅係			TEL	45-1631		



市営住宅環境整備事業（タヶ丘団地建替事業）完成予想図

